

様式第9(第10条関係)

特定建設作業実施届出書

年 月 日

秦 野 市 長 殿

届出者 神奈川県秦野市〇〇町〇-〇

株式会社〇〇建設

※注1

代表取締役〇〇

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

特定建設作業を実施するので、振動規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

※注2

建設工事の名称	〇〇マンション解体工事				
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	マンション(RC造 地上5階建て)				
特定建設作業の種類	・ブレイカー(手持式のものを除く)を使用する作業			※注3	
特定建設作業に使用される振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	・油圧ブレイカー(型式〇〇・◇◇社製) ※バックホウに装着して使用。			※注4	
特定建設作業の場所	秦野市〇〇町〇-〇				
特定建設作業の実施の期間	自 令和〇年 〇月 〇日	至 令和〇年 〇月 〇日	〇日間		※注5
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実働時間	※注6
	自 8時	至 17時	日曜、祝日除く	8時間	
振動の防止の方法	・低振動型機械を使用し、連続作業を避ける。 ・作業前に近隣住民への周知を図る。			※注7	
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	神奈川県秦野市〇〇町〇-〇 株式会社〇〇不動産 代表取締役〇〇 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇				
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	神奈川県秦野市〇〇町〇-〇 株式会社〇〇建設 現場責任者〇〇 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇				

下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	神奈川県秦野市〇〇町〇-〇 株式会社〇〇工務店 代表取締役〇〇 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	神奈川県秦野市〇〇町〇-〇 株式会社〇〇工務店 △△現場事務所 現場責任者〇〇 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
※ 受 理 年 月 日	
※ 審 査 結 果	

- 備考 1 この届出書は、振動規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること。
- 2 特定建設作業の種類欄には、振動規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
- 3 特定建設作業の実施の期間の欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
- 4 特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄の記載に当たっては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
- 5 ※印の欄には、記載しないこと。
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

< 注意事項 >

注1：届出義務者は、施行をしようとする元請業者です。

注2：平時に特定建設作業を行う場合は作業開始日の7日前までの届出を必要としますが、災害その他非常事態の発生により緊急に行う必要がある時は、振動規制法第14条第2項に基づき、速やかに届出を行ってください。

注3：備考1で、「この届出書は、振動規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること」とされていますが、特定建設作業に該当する作業の種類が複数ある場合は、「特定建設作業の種類」の欄に全て記入すれば、まとめて提出することが可能です。

注4：振動規制法では、手持式のブレーカーは対象外となります。

注5：当該工事の全工程のうち、特定建設作業を実施する全期間（休業日を含む）を記入してください。このとき、添付資料の工程表と整合する期間としてください。

注6：作業日の欄には、上段に特定建設作業を実施する曜日（例：日・祝日を除く）、下段

に特定建設作業を実施する実日数を記入してください。

注7：工事による騒音、振動の苦情では、事前に工事内容や期間が周知されていない事案が多く見受けられます。工事の開始前、特に騒音や振動が発生する作業の前など、必要に応じて近隣住民に対する周知を行ってください。